

# 09

## 困ったときの相談役 医療ソーシャルワーカー

\*Medical Social Workerを略して、MSWと呼ばれています

### おしえて！医療ソーシャルワーカーのおしごと

病気にかかったり障がいを負ったりすると、健康なときにはなかった生活面や精神面、経済面などの心配ごとを抱えることがあります。

医療ソーシャルワーカーは、患者さんやそのご家族が安心して治療を受けられるよう相談にのり、院内スタッフや多機関との連絡調整や社会復帰に向け支援を行います。

具体的には、医療費に関する相談、そうだん てんいん ざいたくしえん 転院・在宅支援などを行っています。



しゃかいふくしじぎょう 当院では、社会福祉事業として、無料低額診療（※1）や生活困窮者支援なでしこプラン（※2）をさまざまな職種や他の機関と協力して行っています。

むりょうていがくしんりょう  
※1 無料低額診療

おんしざいだん 済生会は、社会福祉法人恩賜財団済生会の社会的使命として、所得が低い方、生活に困っている方のうち一定の基準を満たす場合、診療費の自己負担分の減額相談を受けています。

せいかつこんきゅうしゃしえん  
※2 生活困窮者支援なでしこプラン

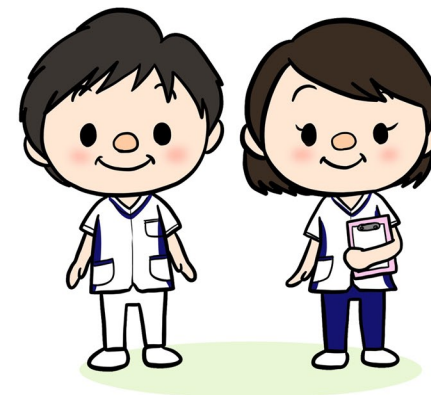
地域の生活に困っている方に対して、ホームレス巡回健康相談や更生保護施設訪問集団健康診断などに外に向いて医療的支援を行っています。



### どうすれば医療ソーシャルワーカーになれるの？

医療ソーシャルワーカーの国家資格はありませんが、社会福祉士、精神保健福祉士の国家資格取得者が医療ソーシャルワーカーとして働いています。保健医療分野に従事するソーシャルワーカーとして、大学、社会福祉専門学校などで社会福祉学を学び、医療保険制度や保健医学に関する知識についても習得する必要があります。

当院の医療ソーシャルワーカーは、社会福祉士、精神保健福祉士（国家資格）を基礎資格としています。



#### 豆知識

国は、高齢者が住み慣れた地域で自分らしい暮らしを人生の最後まで続けることができるよう「住まい」「医療」「介護」「予防」「生活支援」が途切れることなく提供されるよう「地域包括ケアシステム」を推進しています。しかし患者さんやその家族だけでは、治療が終わったあとの療養や生活に不安がある方が多いのが現状です。当院の医療ソーシャルワーカーは、入院したときから退院後の生活のことを考え、お手伝いしています。